

担い手の経営のライフステージに応じた支援

 (11) 農業経営診断研修(基礎講座・集合研修コース)の開催
宮崎県信連(宮崎県)

新規	継続
	○
	(平成 19 年 4 月)

1 動機(経緯)	<p>農業・農村を取り巻く環境は、高齢化、過疎化が進展し、農業生産基盤、地域の生活基盤の維持が危惧され、これらを重点的に取り組まなければならない現状にあります。</p> <p>このような中、JAグループ宮崎は、「所得アップGO!GO!テン」運動等を通して農業所得の向上と地域活性化に取り組んでいますが、その実現にはJAグループ宮崎の機能をフルに発揮して取り組む必要があります。</p> <p>平成 29 年度においては、これまで実施してきた研修の内容等を全面的に見直し、宮崎県農家経営支援センター、及び宮崎県農業協同組合中央会、並びに宮崎県信用農業協同組合連合会が共同して、それらを支援する人材を育成すべく、当研修を開催しました。</p>
2 概要	<p>上述の農業者等の経営改善と地域の面的再生を支援できる人材の育成を目指し、農業経営改善等において必要とされる基礎的な知識を習得することを目的に、①本県農業の特徴・歴史とJA事業の理解、②農業者との相互理解を深めるためのコミュニケーションスキルの習得、③優良農家(肉用牛繁殖、施設園芸)視察と事例研究、④農業経営改善計画等の理解と農業関連知識習得といった4部構成として、2日間の研修を4回実施しました。</p>
3 成果(効果)	<p>「農業所得向上と地域活性化への取組みを支援する人材」には、今後の受講修了者の自己啓発にかかっていますが、農業者等支援に必要不可欠な知識の習得等一定の成果がありました。</p> <p>また、農業の現場の第一線で農業者等と接するJA融資担当者、JA経営支援・営農指導担当者、さらに県普及指導員等が一堂に会し、研修の場を通じて交流を深めたことも、組織間連携の礎となりました。</p>
4 今後の予定	<p>平成 30 年度は、講義・運営面での反省・課題と受講者の意見要望等を踏まえ、研修内容の更なる充実に努めます。具体的には、研修の一部(基礎講座・フォローアップ研修)を宮崎県等と合同開催(4者共催)とし、研修日程を2回5日間に短縮する等受講対象者ニーズにあった研修計画を予定しております。</p> <p>また、基礎講座に加え、農業の現状・県内農業の特徴と課題、農業簿記・税務・労務、経営分析・診断理論、事例演習、経営改善計画策定等の手法の習得を目的とした「財務分析講座(2週間)」の開催を予定しております。</p>